



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2019年7月4日

報道関係 各位

～プロ・アマ・企業が連携した障がい者支援と野球振興のために～

北海道コカ・コーラグループの幸楽輸送(株)が

「インクルージョンボール(Inclusion Ball)」事業への参画を決定

7/5(金) 10:00 より合同記者発表を北海道コカ社で開催

北海道コカ・コーラグループの幸楽輸送株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長 不動 直樹）は、NPO法人北海道野球協議会が主催するインクルージョンボール事業への参画を決定し、合同の事業記者発表を2019年7月5日(金)10：00より、北海道コカ・コーラボトリング株式会社本社にて実施いたしますので、ご案内申し上げます。

日時：2019年7月5日(金)10時00分より

場所：北海道コカ・コーラボトリング株式会社 構内 立体自動倉庫前
(札幌市清田区清田一条一丁目2番1号)

出席者：NPO法人北海道野球協議会 理事長 柳 俊之 様

NPO法人札幌市障害者活動支援センター ライフ(元気ジョブ) 前野 充 様



インクルージョンボール(Inclusion Ball)事業とは、NPO法人北海道野球協議会（以下、協議会）が野球振興・教育的価値・障がい者支援を目的に主催するプロジェクトで、糸がほつれて使用できないまま各学校・チームに保管されている硬式野球ボールを回収し、そのボールを障がい者就労支援施設で補修、循環させて再利用することで、“障がい者の就労支援”と“ボールのリサイクル”を北海道内で両立する社会貢献・スポーツ振興事業です。同様の主旨の活動事例は道外でも既に存在しますが、同協議会が主催することで、協議会にも加盟するプロ野球の北海道日本ハムファイターズと、高校・大学といったアマチュア野球界のことができるようになります。この様にプロ・アマが連携して取り組む形は、野球界でも初の試みとなります。

幸楽輸送株式会社はLogisticパートナーとしてこの事業に参加し、対象となるボールの輸送（10,000個／年）と、修復前のボールの一時保管を無償で行うことで、この事業に協力いたします。



KOURAKU-TRANSPORT.

幸楽輸送株式会社

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、道産子企業として、北海道の魅力をさらに高める活動、地域課題解決への協力、次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・CSR推進部

担当：沢田 TEL：011-888-2091